

# 「比例を軸に」を貫き

## 統一地方選挙・参院選必勝へ総決起を！

参院比例850万票・15%以上で7議席を 東北で60万票・15%必ず

### 大震災・原発事故から8年、被災者の思いを胸に追悼式

3月11日、高橋ちづ子衆院議員は宮城県岩沼市主催の追悼式典に参列、献花をし犠牲者に哀悼の祈りを捧げました。(ふなやま由美参院選挙区候補は石巻市追悼式に高橋議員代理で出席)。

紙智子参院議員は仙台市追悼式に参列し献花を行い「復興に取り組んでこられた皆さんに敬意を表しつつ、新たな課題解決に、これからも力を尽くします」と語りました。

いわぶち友参院議員は福島県追悼式に参列し「被災者の生活と生業の再建の実現に力を尽くすこと、原発ゼロの実現のために力を尽くします」と語りました。



### 13から17は消費税増税反対「列島騒然大行動デー」

東北ブロックいっせい宣伝16、17と呼応して最大規模に取り組もう

### 弘前市演説会

#### 紙智子 議員が訴え

さいとうみお 参院選挙区候補 安藤はるみ 県議らが決意



日本共産党青森県委員会と津軽地区委員会は9日、明弘紙智子参院議員を迎え、党青森県弘前市で開きました。

いとうみお参院青森選挙区候補、安藤はるみ県議候補らの訴えに、何度も「そつだ」の声と大きな拍手が起りました。4期目に挑む安藤氏は、国保料引き下げ、子育て支援の充実、教職員増員などの実現を掲げ、「今度も県議会に送り出してください」と力を込めました。

紙氏は、党国会議員団と野党の論戦、市民の願い実現へ奮闘する党地方議員の議席の値うちを紹介。統一地方選、参院選は、農業を壊す「亡国の農政」を変えるための選挙だと強調し、「日本共産党の躍進、市民と野党の共闘の勝利で安倍政権にさよならし、新しい政治をつくりましょう」と呼びかけました。

◇事務所に熱いメッセージ続々◇  
8日、参院予算委員会ですべて質問に立ったいわぶち友議員。質問を見た方から、岩沼事務所に「本気の岩沼さんを本気で応援したいと思う。予算委員会の質問、ありがとう」「(大臣の)答弁に原が立って涙が出そうでした。岩沼さんが国会にいらるこの重要性を実感した」と熱いメッセージが相次いで寄せられました。



### 「さようなら原発・核燃」3・11青森集会」高橋ちづ子 議員が参加

「もう、原発は止めたほうがいい。原発より、いのちが大事なもの」。10日、県内外から約700人が参加した「さようなら原発・核燃3・11青森集会」(なくそう原発・核燃、あもりネットワーク主催)のデモ行進では、見守っていた市民から、次々と連帯と激励の言葉が寄せられました。デモに先がけ行われた集会では、弁護士でミュージシャンの島昭宏さんのトークライブで盛り上がり、高橋ちづ子衆院議員が特別報告しました。「現行の原子力政策の破棄、六ヶ所再処理工場の即時廃止を求める決議案」を採択しました。



青森市、高橋ちづ子衆院議員が特別報告しました。「現行の原子力政策の破棄、六ヶ所再処理工場の即時廃止を求め、決議案」を採択しました。